

3月13日（金）より西武線全駅にて
AED（自動体外式除細動器）がご利用いただけます
～さらなる安心のために～

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：後藤高志）では、今年度新たに70駅にAED（自動体外式除細動器）を設置いたしました。

AEDとは自動体外式除細動器（Automated External Defibrillator）の略で、突然心室細動が発生し心停止となり、心臓から全身に血液が送り出せなくなる状態に陥ったときに、心臓に電気ショック（電氣的除細動）を与えて、正常な状態を取り戻させるための医療機器です。操作は、分かりやすく落ち着いた音声案内により、心臓マッサージと人工呼吸をガイドします。

従来は医師や救急救命士のみで使用が認められていたAEDを、平成16年から救命の現場に居合わせた一般の方にも使用が認められるようになったことから、順次駅に設置してきました。

これにより西武線のAED設置駅は、全駅（注1）（小竹向原を除く）となります。



本川越駅にある AED

（注1）豊島園駅はAEDは設置されておりますが、AEDボックスの設置は4月中旬の予定です。

○お客さまのお問い合わせ先

西武鉄道お客さまセンター TEL (04) 2996-2888

営業時間：平 日 9:00～19:00 土休日 9:00～17:00

※音声ガイダンスのご案内により操作してください。

以 上